

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年12月24日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年12月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機 中央操作室空調機(B)の異音発生について】 5号機 中央操作室空調機(B)のVベルトに摩耗があり、異音が発生。 5号機 中央操作室空調機(A)に切替を実施し、系統機能に問題がないことを確認した。 今後、Vベルトを交換予定。	GⅢ	12月20日
2	【ケーブル布設作業における火災報知設備用ケーブルの誤切断について】 高性能多核種除去設備の電気品室において、新規ケーブルの布設作業を行っていた作業員は、既設電線管に入線されていた火災報知設備用のケーブルをケーブル入線時に使用する通線用ワイヤーと勘違いし、誤って切断した。切断したケーブルは火災報知器が動作した際に、免震重要棟集中監視室に警報を発報させる回路に使用しているもので、応急処置としてケーブルの接続作業を実施し、警報回路が正常に復旧したことを確認した。 今後、原因調査および再発防止対策を実施予定。	GⅢ	12月20日